

進路だより

令和5年度 第2号

下関南総合支援学校 進路部

令和5年 6月 8

日

〈キャリア教育〉の推進

新学習指導要領にも位置づけられる「キャリア教育」は子どもたちが自身の夢や将来の目標を考え、自尊感情を育みながら生きることへの意欲の向上をめざすことにより、社会貢献への意欲に結びつけるものです。

本校でも早期からのキャリア教育・職業教育の推進を具体的取組の一つとして挙げています。家庭・学校・地域のつながりの中で、幼児児童生徒の自立と社会参加を目指すために、「キャリア教育」について理解を深めていければと思います。

〈キャリア教育〉とは

職業教育として勤労観や為の技術を育てることだけではありません。それを含み、生きていく(自立する)ために必要な能力や態度、挨拶や礼儀など基盤となる心やからだを育てていく教育であり、基本的な生活習慣や身辺自立の確立は大切な目標の一つでもあります。

学校の〈キャリア教育〉でどんなことを身に付ける？

キャリア教育で育成すべき力として、基礎的・汎用的能力(人間関係形成・

社会形成能力、自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)が示されています。第1号でお伝えした「わたし(ぼく)のパスポート」ではこの基礎的・汎用的能力の4つの力を「人間関係形成・社会形成能力＝人と関わる力」(裏面図1)、「自己管理能力＝自分を見つめる力」、「課題対応能力＝やりきる力」、「キャリアプランニング能力＝かなえる力」で示しています。

学校ではキャリア発達(社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程)を促すために、様々な学習や行事等の体験を通して、自分のしたいことや好きなことは何なのかを見つけて将来の夢につなげたり、自分のできることを増やし、自分の良さを伸ばしたりしてほしいです。

高等部	氏名	下南 総子						
人とかかわる力	1年生		2年生		3年生		1	2
	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
挨拶に応えることができる	👑						👑	💪
自分から挨拶ができる	👑						👑	💪
友達と仲良く遊ぶことができる	👑						👑	💪
友達と協力して仕事ができる			💪				👑	💪
相手の話を聞くことができる							👑	💪
丁寧な言葉遣いができる			💪				👑	💪
自分の考えを伝えることができる							👑	💪
離かのために行動ができる							👑	💪
話し合いをすることができる							👑	💪
友達にやさしくできる							👑	💪

該当する画像をセルにドラッグします。

図1 人とかかわる力(人間関係形成・社会形成能力)

タブレットを使用したこのツールは、幼児・児童・生徒が夢や目標を考えたり、自分自身を振り返ったりするときに活用できるものです。子どもたちが「今できることは何だろう」「できるようになりたいこと、頑張りたいことは何だろう」など考え、保護者の方々や教員と対話的なかわりをしながら活用します。子どもたちの自己有用感の醸成や、自己変容の自覚の向上に結び付けてほしいと思います。

「キャリア教育」は生涯を通じて行う教育です。(図2)今、学習していることが何につながっているのか、何ができるようになるのかなど、早期からキャリア教育を意識しながら、全ての教育活動においてキャリア教育を実践していくことが重要です。

幼児・児童・生徒が自分らしく生きる力を身に付けられるように、家庭・学校・地域が連携を密にして取り組んでいきたいと思っています。

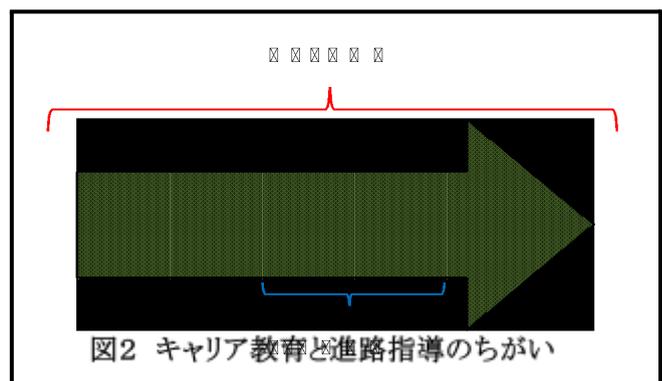


図2 キャリア教育と進路指導のちがい